

抗菌性

細菌の増殖を抑制する機能を持っていることを示しています。



細菌は、空気中に浮遊しあらゆる所に付着します。給食センター、厨房などの床は、このような細菌の繁殖を防ぎ衛生的な環境を維持させる事が求められます。

試験方法（菌数測定ラップ法）

JIS Z 2801（抗菌加工製品-抗菌性試験方法-抗菌効果）準拠

サンプル表面（5cm×5cm）に菌Aまたは菌B液を滴下し、その上からポリエチレンフィルムをかぶせ、35℃で24時間保存後の生菌数を測定し、抗菌活性値を算出します。

試験結果

- ※全ての細菌に効果があるわけではありません。
- ※数値は試験値であり、保証値ではありません。
- ※試験結果は予告なく変更される場合があります。
- ※抗菌活性値はSIAAの基準とは異なります。（無加工試験片にポリエチレンフィルムまたはガラス板を使用）

ネオセーフ抗菌、L字アングル抗菌、タキストロンST・GK、タキステップ7F、ネオクリーンは抗菌効果があることを確認しています。

判断基準 抗菌活性値**2.0以上**で「抗菌性あり」

	試験菌	抗菌活性値
ネオセーフ抗菌20	菌A	2.7
	菌B	5.5以上
ネオセーフ抗菌25	菌A	2.1
	菌B	5.4以上
ネオセーフ抗菌25 （表層0.2mm研磨）※	菌A	3.3
	菌B	4.6以上
L字アングル抗菌	菌A	6.3
	菌B	4.9

	試験菌	抗菌活性値
タキストロンST	菌A	6.1以上
	菌B	4.3以上
タキステップ7F タキストロンGK	菌A	6.2以上
	菌B	5.1以上
ネオクリーン	菌A	6.2以上
	菌B	5.3以上

外部試験機関にて測定

※表層が摩耗しても抗菌性があることを確認しています。

抗ウイルス性

ウイルスに強い床材であることを示しています。



試験方法

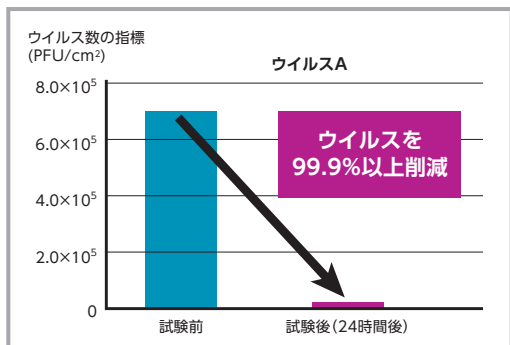
ISO 21702（プラスチック及びその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定）準拠

サンプル表面（5cm×5cm）にウイルス液を滴下し、ポリエチレンフィルムをかぶせ、25℃で24時間保存後の「ウイルス数の指標」を測定。

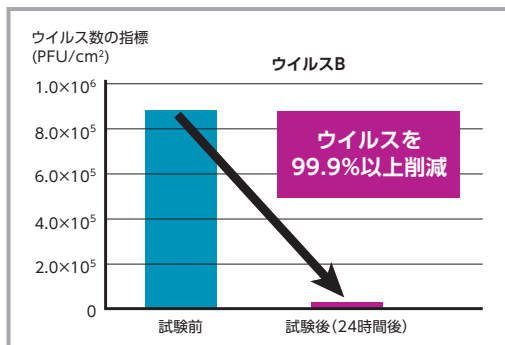
試験結果

- ※すべてのウイルスに効果があるわけではありません。
- ※抗ウイルスの効果は、製品の表面に付着したウイルスに対して発現するものであり、感染予防を保証するものではありません。
- ※抗ウイルスの効果は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ※試験前と試験後の「ウイルス数の指標」を比較したものです。SIAA基準とは異なります。

ネオクリーン

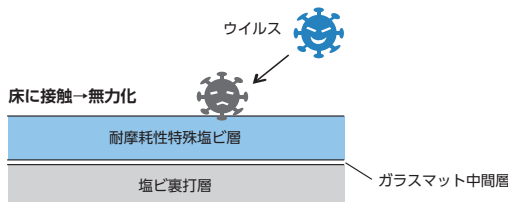


ネオクリーン



外部試験機関にて測定

ネオクリーン



試験データ

P.196

法規関連

P.218

工法・下地

P.229

施工手順

P.247

接着剤・

副資材

P.314

副資材

品番一覧

P.328

メンテナンス

注意

P.333